
令和4年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和4年3月1日

質問者（質問順）

- 1 山 浦 英 太 委 員 (立 憲 党)
- 2 木 内 秀 一 委 員 (公 明 党)
- 3 北 谷 ま り 委 員 (共 産 党)
- 4 伊 波 俊之助 委 員 (自 民 党)
- 5 草 間 剛 委 員 (自 民 党)

市 民 局

局 別 審 査

1 山 浦 英 太 委 員（立憲党）

1 「横浜市防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」の周知徹底について

- (1) 防犯カメラの目的外利用が、本市の業務委託先の施設で起きたことについての所感を伺いたい。
 - (2) ガイドライン策定の経緯を伺いたい。
 - (3) ガイドラインにおけるデータの安全管理について伺いたい。
 - (4) ガイドライン違反があった場合には、通報する仕組みや被害者への適切な案内が必要であると考えているが、見解を伺いたい。
 - (5) 広聴マインドを持つべき市職員の質に疑問が残ると考えるが、見解を伺いたい。
 - (6) ガイドラインを広く周知するための改善について伺いたい。
 - (7) 個人情報の取扱いに係る相談や通報ができる機関があるということを、市として周知する必要があると考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 地域防犯カメラの設置及び運用には、プライバシーの保護に最大限の配慮が必要になることを広く周知いただきたい。

2 個人情報保護に関する取組の強化について

- (1) 職員の個人情報保護に関する意識を高めるためのこれまでの取組について伺いたい。
 - (2) 個人情報を公務員が漏えいした場合の罰則について伺いたい。
 - (3) 個人情報の漏えい事故防止のための今後の取組について伺いたい。
- (要望) 市民からお預かりした大切な個人情報であり、今まで以上に取組を強化していただきたい。

3 「広聴」に対する市職員の姿勢について

- (1) 市民の声を傾聴するよう、職員の聴く姿勢を変える必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市民に寄り添う姿勢は市職員にとって最も重要なスキルであり、職員全員が「広聴マインド」を持って市民に接していただきたい。

4 人権への取組について

- (1) 子どもの人権について、人権施策基本指針改訂で新たに付け加えた点を伺いたい。
- (2) 人権施策基本指針改訂のプロセスについて伺いたい。
- (3) 人権懇話会の概要について伺いたい。
- (要望) 人権懇話会に加盟したい団体がいる場合、広く受け入れていただきたい。
- (4) 国内外の情勢を調査・研究し、「国際都市 横浜」として積極的に庁内外に発信するべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 関連する部署が連携し、それぞれ人権尊重の視点をもって「子育てしやすい街 横浜」を目指すべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

5 個性ある区づくり推進費編成過程の透明化について

- (1) 区役所における区民の声の把握と個性ある区づくり推進費への反映について、鶴見区長に伺いたい。
- (2) 区役所における区民の声の把握と個性ある区づくり推進費への反映について、南区長に伺いたい。
- (3) 個性ある区づくり推進費の編成過程を透明化するためにも、選出議員の意見を予算編成に反映させる仕組みを検討すべき時期に来ていると考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 取組を強化するとともに、改善すべきところは改善していただきたい。
- (4) 個性ある区づくり推進費に外部評価を導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 区民の意見を反映させるには、外部からの事業評価は有効な手段であるた

め、積極的に取り組んでいただきたい。

2 木内秀一委員（公明党）

1 マイナンバーカードの交付促進について

- (1) 特設センターを増設する狙いについて伺いたい。
 - (2) 新たな特設センターの設置場所を二俣川とした理由を伺いたい。
 - (3) 目標達成に向けて区局をあげて交付促進に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) マイナンバーカードの普及はデジタル社会実現の鍵となるものであり、マイナポイント第2弾など、国の取組とも連携し、目標達成に向けてより一層取り組んでいただきたい。

2 区戸籍課業務におけるオンライン手続の推進について

- (1) 転出届及び証明発行のオンライン手続の実績及び評価について伺いたい。
- (2) オンライン化の対象となる戸籍課の証明及び導入の考え方について伺いたい。
- (3) 令和4年度の証明書のオンライン申請拡大の方向性について伺いたい。

3 緊急防犯パトロール事業について

- (1) 緊急防犯パトロールの実施概要について伺いたい。
 - (2) 想定される雇用創出効果を伺いたい。
 - (3) これまでの成果と令和4年度事業への考えについて伺いたい。
- (要望) コロナ禍において不安定な社会情勢が続くが、防犯灯や防犯カメラの増強と併せ、緊急防犯パトロールの実施により、地域の安全・安心な環境を醸成していただきたい。

4 災害ボランティア支援事業について

- (1) 本市の風水害時の災害ボランティアセンターの設置について伺いたい。
- (2) 令和3年度の取組を伺いたい。
- (3) 令和4年度の取組を伺いたい。

(要望) 災害が発生した場合、市民生活の一日も早い復旧に向け、速やかにボランティアの皆様を受け入れ、活動を進めていただくためにも、引き続き、災害ボランティアセンターの迅速な設置や円滑な運営支援に取り組んでいただきたい。

5 インクルーシブスポーツ推進事業について

- (1) インクルーシブスポーツを推進する意義について伺いたい。
- (2) 子どもたちに向けた次年度の取組について伺いたい。
- (3) 今後の競技団体と連携・協力したインクルーシブスポーツの取組について伺いたい。

6 性的少数者等支援事業について

- (1) パートナーシップ宣誓制度の宣誓数と宣誓された方の声について伺いたい。
 - (2) 今後の性的少数者支援施策について伺いたい。
- (要望) 本市がこのような取組を行うことは、市内の企業に対してもインパクトがあることだと思うため、性的少数者に配慮した取組が広がっていくような働きかけを継続していただきたい。

7 現場重視の予算編成の重要性について

- (1) 現場の視点に立った予算編成において個性ある区づくり推進費と区提案反映制度が果たす役割について伺いたい。
- (2) 特に力を入れて提案した案件とその提案により解決される課題について、鶴見区長に伺いたい。
- (3) 特に力を入れて提案した案件とその提案により解決される課題について、南区長に伺いたい。
- (4) 個性ある区づくり推進費と区提案反映制度のより積極的な活用の重要性について、副市長に伺いたい。

3 北谷まり委員（共産党）

1 スポーツ国際交流事業について

- (1) 仁川広域市との交流の経緯と実績について伺いたい。
- (2) 仁川広域市との交流の令和4年度の予定について伺いたい。
- (3) 台北市との交流の経緯と実績、令和4年度の予定について伺いたい。
- (4) スポーツ国際交流事業の周知について伺いたい。
(要望) 市民の皆様への広報とともに、参加の幅を広げることも検討していただきたい。
- (5) 英国との交流の実績と令和4年度の予定について伺いたい。
- (6) スポーツを通じた国際交流の意義について伺いたい。
- (7) 2020年文化観光局の局別審査で、当時の副市長が「文化、芸術、スポーツのあらゆる分野で交流を図っていくことが平和につながる」と答弁しているが、副市長の見解を伺いたい。

2 マイナンバーカードと証明発行事業について

- (1) 利用者証明用電子証明書・署名用電子証明書とは何か伺いたい。
- (2) 電子証明書搭載の途中変更の可否について伺いたい。
- (3) マイナンバーカードの偽造への対策について伺いたい。
- (4) どういった機能を利用するか、あるいは利用しないのかを各自が選択できるよう、市民の皆様幅広く情報を提供する必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 行政サービスコーナーの役割について伺いたい。
(要望) 市民の皆様寄り添った行政サービスを保証するためにも、現存の行政サービスコーナーを維持していただきたい。

3 広聴事業について

- (1) 「市民からの提案」のインターネットと紙でのそれぞれの受付実績及び反映状

況を伺いたい。

(2) 「ヨコハマeアンケート」の実績及び活用状況を伺いたい。

(3) 「ヨコハマeアンケート」はもっと登録者数や回答率を高める必要があると考えるが、見解を伺いたい。

(4) 市民情報センターの利用を増やすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(5) パブリックコメント実施時には、資料が置いてある市民情報センターで周知のための工夫をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(6) 「市長の集会広聴」の実績及び現状を伺いたい。

(7) 市長が行う集会広聴は、各区に出向いて行うことが、市長の姿勢を示すことになると思うが、見解を伺いたい。

(要望) 団体に所属していない一般市民が参加できる集会広聴を検討していただきたい。

4 個性ある区づくり推進について

(1) 個性ある区づくり推進費で対応可能な「地域的、個別的、緊急的ニーズ」の範囲について伺いたい。

(2) 区民要望実現のために、個性ある区づくり推進費を抜本的に増額し、区の裁量の範囲を拡大することは、区の機能強化、権限移譲に繋がると考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 各区の自主性・特性の活性化のための区づくり推進費であり、住民自治拡充の立場から抜本的な増額を要望する。

4 伊波俊之助 委員（自民党）

1 予算総括について

- (1) 令和4年度 市民局予算案の所感について伺いたい。
- (2) 令和3年度の市民局予算と比べて減少した主な理由を伺いたい。
- (要望) しっかりニーズを捉えて、着実に実施していただきたい。

2 広報の取組について

- (1) 市民局における広報の課題認識について伺いたい。
- (2) シティプロモーション推進室との連携について伺いたい。

3 マイナンバーカードの普及について

- (1) 職員の取得率向上に向けた市民局の取組について伺いたい。
- (2) 市民への普及に向けた本市独自の取組について伺いたい。
- (3) カード普及に向けた今後の取組について伺いたい。
- (要望) マイナンバーカードの普及に向けて、更に取組を推進していただきたい。

4 トップスポーツ選手等と子どもたちのふれあい体験について

- (1) トップスポーツチームとの連携の意義について伺いたい。
- (2) トップスポーツ連携事業の令和4年度の主な取組内容を伺いたい。
- (3) トライアスロン・マラソン両大会で実施した子どもを対象にした取組について伺いたい。
- (4) 子どもたちが両大会のコースを体験できる場を作っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 区庁舎の今後の在り方について

- (1) 令和2年度・3年度の検討内容を伺いたい。
- (2) 今後の区庁舎再整備の進め方について、副市長に伺いたい。

(要望) 区庁舎の再整備については、本市の区役所がどうあるべきなのか、その将来像も見据え、横浜市会とともにしっかりと議論しながら、着実に検討を進めていただきたい。

6 地域防犯カメラ設置補助事業について

(1) 事業開始以降の申請台数と補助台数の実績を伺いたい。

(2) 地域防犯カメラ設置支援の今後の進め方について伺いたい。

(要望) 制度の継続に向けてしっかりと取り組むとともに、防犯カメラの設置を通じて安全で安心できるまちにしていきたいという、地域の期待に応えていただきたい。

7 区役所窓口における応対向上について

(1) 窓口応対向上の現状の取組について伺いたい。

(2) 職員のモチベーションアップに向けた取組について伺いたい。

(3) 窓口応対向上も含めた今後の窓口サービス向上に向けた思いについて、副市長に伺いたい。

1 区役所のデジタル化について

- (1) 西区におけるデジタル化の先進的取組とその効果について伺いたい。
 - (2) 西区でデジタル化の先進的取組ができた理由を伺いたい。
 - (3) 窓口での手続を全てスマホ化するための課題について伺いたい。
 - (4) 窓口業務をデジタル化することによる長期的なコストの削減効果について伺いたい。
 - (5) 区役所におけるデータ活用の現状について、鶴見区長に伺いたい。
 - (6) 区役所におけるデータ活用の現状について、南区長に伺いたい。
 - (7) 防災や街づくりなど、各区がデータを活用しそれぞれ独自の対策をとっていくべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。
 - (8) オープンデータはある程度進んでいるものの、データ活用についてはもう少し取り組む必要があると考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) デジタル統括本部と一緒に取組を進め、行政のデジタル化とデータ活用が更に加速するよう、粘り強く組織的に挑戦いただきたい。

2 財政ビジョンとスポーツ振興について

- (1) 財政ビジョンによる市政運営がスポーツ振興に与える影響についての認識を伺いたい。
 - (2) 横浜FCから三ツ沢に屋根を付けるよう要望を受けているが、調整状況を伺いたい。
- (要望) スポーツ施設・スポーツインフラについては、環境創造局に任せずに、市民局がイニシアチブをとっていただきたい。

3 スポーツ振興のための新たな財源の活用について

- (1) 市民局所管施設におけるネーミングライツの活用状況を伺いたい。
- (2) 市民局所管施設におけるネーミングライツの検討状況を伺いたい。

- (3) ふるさと納税及び企業版ふるさと納税のスポーツ振興への活用状況を伺いたい。
- (4) 企業版ふるさと納税を最大限活用してスポーツインフラを整えていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) ふるさと納税やネーミングライツ、クラウドファンディングについて検討を進めていただきたい。

4 横浜国際プールの今後の在り方について

- (1) 横浜国際プールにおける国際大会の実施状況を伺いたい。
- (2) 直近5年間の国際大会の実施状況を伺いたい。
- (3) 国際大会が開催されない理由をどう分析しているのか伺いたい。
- (4) メインプール及びサブプールの個人利用の状況を伺いたい。
- (5) 床転換にかかる費用と日数について伺いたい。
- (6) 財政状況を踏まえて横浜国際プールの在り方を検討していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市民の皆様が使っているサブプールの更なる活用や客席の整備、メインプールへのネーミングライツの活用など、限られた財源の中で、国際プールの在り方の検討を進めていただきたい。

5 荒篤山関の入幕と市内の土俵整備について

- (1) 荒篤山関入幕についての所感について、副市長に伺いたい。
- (2) 市内の土俵整備状況について伺いたい。
- (3) 武道必修化で土俵が整備された事例について伺いたい。
- (4) 様々な手法で土俵を整備していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 国際都市横浜のアイデンティティを含めて見つめ直す良い機会であり、土俵の整備を進めていただきたい。